

## 関西看護医療大学大学院 看護学研究科 入学試験問題作成の目的について

看護学は実践の科学であり、時代の変化（少子高齢化、医療技術の進歩、制度改革など）と密接に結びついている。入学試験問題作成の目的は、時代の変化と対応し適応できる「的確な基礎知識を基盤とした論理的思考力と探究心を備えているか」を見極めることにある。専門科目は記述式・小論文形式で、以下の3つの視点から出題している。①看護学の専門領域における基礎学力と論理的思考力に基づいて理解する力（主要な概念や看護理論の解釈等）。②専門領域における研究課題を明らかにし分析する力（なぜその現象が生じるのか、本質的な課題は何か等、多角的に分析）。③現代社会における保健・医療・福祉の動向や現象に対する認識と研究的に問う力（現場でこういう課題を発見、大学院でこれを研究したいという姿勢）である。